

くにみ

広報

No. 506

2015

9

平成27年9月



義経が魅了された「白拍子 静御前」
彼女の舞は、後白河院より日本一の宣旨を受けた。
八百年の時を経て再び

義経と静御前

義経公行列特別出演!!



松田 悟志
NHK大河ドラマ「龍馬伝」土方歳三役
NHK連続テレビ小説「てっぺん」
日本テレビ「ごくせん」「ST」
NHK「のんびりゆったり路線バスの旅」
2016年大河ファンタジー「精霊の守り人」出演



白羽 ゆり
福島県出身。
女優(元宝塚歌劇団星組・雪組トップ娘役)
あったかふくしま観光交流大使
NHK大河ドラマ「八重の桜」
日本テレビ「ど根性ガエル」よし子先生役

2015 復興・絆 国見の日

9.20 SUN

国見町合併60周年記念

第20回 国見町 義経まつり

【主催】国見町義経まつり実行委員会
【後援】国見町教育委員会・福島民報社・福島民友新聞社・NHK福島放送局・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ラジオ福島・ふくしまFM・福島コミュニティ放送FMがこ

国見町義経まつり 検索



福島特定原子力施設地域復興交付金事業

義経まつり
スケジュール

- 10:45 | 開祭式 (藤田商店街)
- 14:30~ 義経公行列 (観月台文化センター~藤田商店街)
- 15:10 | 松田悟志・白羽ゆりトークショー (観月台文化センター)
- 15:30 | 閉祭式 (観月台文化センター)

盆踊り (所在地: 国見町大字藤田字町尻 鹿島神社境内)
お盆の時期に行われる盆踊り。今年も町内各地区にやぐらが組まれ、にぎやかに催されました。お囃子や踊りは、大人から子どもたちに脈々と受け継がれてきました。子どもから大人まで参加し、またお盆に合わせて帰宅した人々も集まると、会場は思い出話に花が咲きます。長い歴史や伝統を持つ盆踊りは、地域の連帯感や愛着を生み、地域の絆となって未来に継承されるべき大切なものからものです。
【問い合わせ】歴史まちづくり推進室 ☎585・2967



『国見のたからもの』No. 16

~今月の表紙~



8月8日に行われた「国見まるごと再発見!」では、フィナーレに花火が打ち上げられました。夏の夜空を彩る花火に夢中になって撮影した1枚です。

- 28 カレンダー
- 26 生涯学習つうしん
- 24 暮らしの情報
- 22 保健だより
- 20 まちのわだい
- 18 笑顔のひろば
- 16 復興のあしおと
- 15 小さな天才たち (県北中学校)
- 12 まちのサークル(くにみミュージック愛好会)
- 11 町からのお知らせ
- 10 市町村対抗福島県軟式野球 国見町チーム結団式
- 9 歴史まちづくり推進室からのお知らせ
- 8 桜の聖母短期大学食育プロジェクト
- 7 岐阜県池田町友好交流協定締結
- 6 モモPR活動
- 5 夏の応援団ツアー
- 4 まち・ひと・しごと創生
- 3 第20回義経まつりのお知らせ
- 2 目次

目次

町では、『まち・ひと・しごと創生』のための“総合戦略策定”に向けた取り組みが始まっています。

策定に向けた勉強会やシンポジウムの開催、様々な専門分野の委員による有識者会議をこれまで3回開催しました。国見町の魅力を見つめなおし、まち・ひと・しごと創生を推進する「4つの柱」が有識者会議の中で提案されました。

発見

地域資源を活かした地域ブランド・コミュニティビジネス創出によるしごとづくり

強み

国見町は、奥羽山脈と阿武隈山地の山々に挟まれ、阿武隈川水系により形成された水田、樹園地、川、山林などあらゆる自然環境が豊かで、町の面積の35%が農地です。基幹産業は農業であり、米、桃、りんご、あんぼ柿など豊かな農産物が生産されています。

方向性

●持続可能なまちづくりのため、農業の活性化には「豊かな土壌と水、光」そして、農業に本気で取り組む人々が欠かせません。国見の農業を活かすため、ブランディングと6次化により「しごとづくり」を目指します。



発信

町の魅力を活かした歴史文化観光・農業観光による地域交流づくり

強み

国見町の歴史は、1000年以上前まで遡ります。この地で暮らす人々の日々の営みから紡ぎだされた知恵やわざが積み重なった歴史でもあります。

方向性

●平成27年2月に「国見町歴史的風致維持向上計画（歴史まちづくり計画）」が国の認定を受けました。この地で1000年以上培われてきた人々の知恵、文化、わざ、歴史を受け継ぎ、今を生きる私たちの思いと願いを付け加えて、後世に引き継ぐこと。これらを活かしたまちづくりを目指します。



動き出す国見町

～くにみ版まち・ひと・しごと創生～

発達

地域力を活かした結婚・出産・子育て支援・教育推進のネットワークづくり

強み

国見町は、統合により幼小中一貫教育となりました。また、学校・家庭・地域が一体となって、それぞれの立場で地域の子どもたちの成長を支え、人づくり、学校づくり、まちづくりを目的とする「コミュニティ・スクール」を推進しています。また、子育て中のママ（パパ）を支援する「場」としてママまつりを開催しています。



方向性

●これからの担い手となる子どもたちのまちづくり参加や人材育成のため、ふるさと学（地元学）などによる郷土愛の醸成を目指します。
●子育て中のママ（パパ）の思いや願いを聞き、それを実現するための「場づくり」とママのネットワークづくりに取り組みます。

発展

地の利を活かした人が行き交う地域交流の拠点づくり

強み

国見町は、旧奥州街道・旧羽州街道が通り、小坂、藤田そして貝田の3つの宿場町に代表されるように、古くから交通の要衝としてその利便性に優れ、複数の峠が存在する境界の地でもありました。商店街から豊かな自然に囲まれた農村地帯まで、地域の表情は多様です。



方向性

●震災からの復興・再生のシンボルとして「(仮称)里まち文化ステーション（道の駅）」の平成28年度の完成・オープンを目指し、にぎわいの創出と活力のあるまちづくりに取り組みます。

～第5次振興計画と総合戦略の関係・これからの進め方～

振興計画と総合戦略の関係は、振興計画が様々な分野の施策を総合的に包含した総合計画であるのに対し、総合戦略はまちづくり、ひとづくり、しごとづくりの分野に特化し、振興計画を具体化するための専門計画であり、振興計画に即して策定されます。

総合戦略は、その成果を確実にものとするため、評価と修正を繰り返すPDCAメカニズムを導入します。初版となる『国見町まち・ひと・しごと創生総合戦略』は10月末を目途として策定します。

また、11月からは第5次振興計画（後期計画）の策定に取り組みます。策定される『まち・ひと・しごと創生総合戦略（初版）』を取り込みながら、加えて、ワークショップなどにより、町民みなさんと協同で策定することとします。

まち・ひと・しごとづくり シンポジウム開催



8月22日、観月台文化センターで「地方創生まち・ひと・しごとづくりシンポジウム」を開催しました。

民俗研究家の結城登美雄さんを講師に、第1部では各地区のお母さんたち18名と座談会を行いました。お母さんたちには漬物や煮物などそれぞれ家庭料理を持ち寄ってもらい、食べ比べながら、作り方や家ごとの特徴などを意見交換し、普段の料理の魅力を見つめ直す機会となりました。

第2部は、結城さんが「地元学から食の文化祭まで」をテーマに講演を行いました。「食と農」というあたりまえの資源から、地域活性化につなげていくためのヒントを教えてくださいました。

今年も各地で 国見自慢のモモをPR



左から太田町長、片山ニセコ町長、林副町長

北海道ニセコ町
8月5日

東京都羽村市
はむら夏祭り
7月25日から
26日



大阪府吹田市
新芦屋自治会納涼祭
8月8日



東京都
八王子市
道の駅『八王子滝山』
8月26日から27日



岐阜県池田町
池田夏まつり
8月8日から9日



北海道庁でのトップセールス

北海道庁・札幌市役所
札幌市中央卸売市場
8月6日

東京日本橋
日本橋ふくしま館
MIDETTE
8月11日



町は7月から8月にかけて、特産品であるモモを全国各地でトップセールス、PR活動を行いました。太田久雄町長を先頭に、町はミスピーチやモモ青年農家のみなさんと一緒に、風評被害払拭のため、国見町の安全でおいしいモモをアピールしました。東京では、くにみしゅらんや応援団ツアーの参加者も販売応援に駆けつけました。PRは、今後も特産品のPRを続けていきます。



国見町 夏の応援団ツアー

3回目を迎えた夏の女性応援団ツアーが8月1日から2日にかけて行われました。今年はタレントと併せて農業もしている林マヤさんが応援団長として、ツアーを盛り上げてくれました。

歓迎・結団式の後、2グループに分かれてJA伊達みらいと伊達果実の選果場でモモの共選作業を見学したり、商店街での買い物を楽しみました。夜は観月台文化センターで「国見de交流会」。国見町イチオシのメニューを味わいながら、町の商工業や農業者と賑やかに交流しました。応援団長の林マヤさんとのじゃんけん大会、パリコレウォーキング教室のサプライズも飛び出し、楽しい交流会となりました。

2日目は中尊寺蓮池からスタート。中尊寺蓮育成会長の氏家博昭さんのガイドで蓮を鑑賞。800年の歴史を感じながらゆったりとした朝のひとときを過ごしました。続いて、4グループに分かれてモモ狩りを体験。モモを試食しながら、農家のみなさんからモモづくりのこだわりを学びました。モモ狩りの後は、小坂地藏庵が心を込めて打った蕎麦でランチ。そして、お別れ会でツアーが終了しました。



～参加したみなさんからの声～

- ・商店街のみなさんが優しく、あたたかくて、すばしかったです。
- ・商店街が土曜日なのにシャッターが下りている店があり活気がなかった。
- ・農業を継いでいる若い人たちを応援したい。
- ・みなさんが国見のためにと動かれている姿に感動しました。口コミで伝えていきたいと思います。
- ・“食”が本当に魅力ありました。



いかがですか？ 私たちのモモのスイーツ

～町のおいしいモモで

桜の聖母短大の女子たちが考えた

『モモスイーツ発表会』～



国見町と連携協定を結んでいる桜の聖母短期大学は、モモのスイーツづくりに取り組みました。短大生は、春から桃農家を訪ね、モモ生産の苦勞を聞き取りしたり、花摘みや摘果の作業を体験したりしてきました。モモの基礎的なことを理解した上で5つのグループに分かれて考案した作品は、モモの大福、プリン、タルト、サブレ、パイの5品。

7月31日は、40人の短大生がくにみ幼稚園を訪ね、預かり保育の園児たちに試作品の発表会を開きました。園児たちは、5つのスイーツごとに短大生の説明を聞き、それぞれに試食。その後、園児たち一人一人が、おいしかった作品に点数を入れました。園児たちの一番のお気に入りにはモモの大福「ももふく」でした。これらのスイーツは、道の駅の開業に向けて、専門家の指導を受けながら、国見まちづくり株式会社で商品化を図ることとします。

桃農家と子どもたちへ

学生たちが、国見のモモ農家と試食する園児を思い浮かべ、試行錯誤しながら作ったスイーツです。学生たちは、試食する園児たちの素直な意見を今後の授業に役立てることとします。

桜の聖母短大 池田洋子 教授

桃のスイーツに期待

桜の聖母短大の学生たちが考えてくれたモモスイーツは、大きな可能性を持っています。今後は、短大、町、まちづくり会社そして専門家が連携して、商品化を図っていきたいと思います。

国見町長 太田久雄



池田町と国見町との友好交流協定締結式



協定を締結した岡崎和夫池田町長と太田久雄町長

岐阜県池田町と
友好交流協定締結

～岐阜県池田町～

人口 24,672人
(平成27年8月1日現在)
面積 38.80平方キロメートル
特産品 美濃いび茶など



かがたに
霞間ヶ溪

国の名勝天然記念物・全国さくら名所100選に選ばれたさくらの名所があります。

8月21日、国見町役場で、岐阜県池田町と友好交流協定を締結しました。締結式には、池田町から岡崎和夫町長、田口貴弘総務部長、小川孝文企画課長、川村隆池田温泉副総支配人、国見町からは太田久雄町長、佐藤弘利副町長、菅野信朗総務課長、引地真まちづくり交流課長、菊地弘美企画情報課長、立会人として東海林一樹町議会議長が出席しました。池田町とは東日本大震災からの復旧のため、国見町へ職員を派遣していただいたことをきっかけに、これまで相互に訪問するなど交流を続けてきました。平成

25年には災害時相互応援協定を締結し、協定を契機にお互いの特産品等の交流に発展してきたところです。地域や生活文化も違う両町が今回、友好交流協定を締結し、「文化・観光・物産・人」など今まで以上に交流を進め、相互理解を深めていくことを確認しました。協定締結後、両町長から「お互いの町の発展のため、道の駅での特産品の販売や民間の交流を含め、これまでに以上の交流を続けていきたいと思います」とあいさつがありました。

オール国見で 初戦突破へ

市町村対抗福島県軟式野球大会 国見町チーム結団式



福島県内の市町村間の交流や軟式野球のレベル向上を目的に「第9回市町村対抗福島県軟式野球大会」が今年も福島市の県営あづま球場などで開催されます。

国見町チームは8月30日、観月台文化センターで結団式を行いました。初戦は、9月19日に本宮市のしらさわグリーンパーク野球場で三島町と対戦します。みんなで国見町チームを応援しましょう!!



川名 敦 さん

国見町チーム主将

今年は若い新戦力も加わり、若い力を活かし、機動力と投手陣を中心に守り勝つ野球で、一戦必勝を合言葉に代表選手一同戦っていききたいと思います。

町民のみなさまには毎年、大声援を送っていただき感謝しております。今年はその声援に応えられる戦いをしてまいりますので、応援よろしくをお願いします。

出場選手

位置	氏名	位置	氏名
代表	佐久間裕明	捕手	紺野 秀幸
監督	古山 和也	内野手	佐藤 健郎
コーチ兼選手	菊地 智幸	内野手	村上 佑貴
コーチ兼選手	高橋 裕毅	内野手	松浦 達哉
コーチ兼選手	安藤 雅規	内野手	内村 忠
主将	川名 敦	内野手	徳江 勇二
投手	斎藤 奨	内野手	斎藤 正
投手	太田 達則	外野手	戸田 良樹
投手	千葉 春樹	外野手	松浦 昭太
投手	服部 琢弥	外野手	近野 祐哉
捕手	佐藤 勇輝	外野手	佐藤 哲也
捕手	滝澤 瑞希	外野手	八島 隆記

旧奥州街道藤田宿に

趣のある建物が
完成しました。



東日本大震災により被災し、解体された奥山家土蔵跡地に、8月3日「保原薬局」がオープンしました。

保原薬局の新店舗は、施主である「株式会社福島医療サービス」様のご理解・ご協力のもと、近隣の「奥山家住宅主屋」、「旧藤田宿」と調和する建物となっています。

入口は町屋風の妻入りで、外壁には落ち着いた色合いを用い、看板には金文字があしらわれています。時代とともに建物の変遷が進む旧奥州街道藤田宿ですが、かつての宿場町の雰囲気を伝える歴史的な建物や町割を活かし、本町の歴史を活かしたまちづくりとして、関心を高める景観へ配慮した建物のひとつとして注目です。

大内芳雄 さん

株式会社 福島医療サービス
取締役名誉会長

8月3日、保原薬局 13 店目の薬局として、藤田商店街にあります『国登録有形文化財 奥山家住宅洋館・主屋』に隣接して国見店をオープンさせていただきました。

当薬局は、本年2月に『国見町歴史まちづくり計画』が国の認定を受けたことや奥山家住宅の隣接地に建築することから、地域の皆さまの保険薬局として、そして、

地域の構成員の一人としてまちづくりのお手伝いできればとの思いから、町屋風的情緒ある建物に仕上げました。

建築にあたっては、建物の意匠や色彩など歴史的建造物の保存・活用の専門家のご助言もいただきながら、旧藤田宿の面影を醸し出すよう「町並み」に配慮した外観としております。一方薬局内は、白を基調に温かみのある明るい薬局をイメージして造られています。

当薬局では、健康に関していつでも皆さまからの相談に応じられるよう、健康情報の拠点としての役割を発揮していきます。また、どこの病院・クリニックの処方せんでも受け付けができますので、町民の皆さまのご来店をお待ちしております。

国見町寺社建造物調査中間報告会を開催!



参加者からは、「地元の神社について今までよく知らなかったが、奥深い魅力を感じる事ができた。これからも地域で大切に守っていききたい」という声がありました。

8月30日、観月台文化センターで、国見町寺社建造物調査中間報告会が開催され、町内外から約80名が参加しました。町では、国の認定を受けた「国見町歴史まちづくり計画」に基づき、今年度より町内の建造物調査を進めています。今回、調査機関である株式会社グリーンシグマ技術顧問の山崎完一さんから『国見町の社寺や堂について』と題し、講演をいただきました。山崎さんは、建築年代の評価や判定基準に基づき、外観調査から分かった国見町の社寺について、その特徴を丁寧にお話しくださいました。

マイナンバー（個人番号）制度 がはじまります。

*マイナンバー制度とは

住民票を有するすべての方に1人1つの12桁の番号（マイナンバー：個人番号）を付して、社会保障、税、災害対策の分野での効率的な情報管理を行います。それにより、申請者が窓口で提出する書類が簡素化され、手続きがスムーズになります。

*平成27年10月から個人番号を通知します。

平成27年10月より、町民のみなさんの住民票の住所に個人番号をお知らせする「通知カード」が郵送されます。住民票の住所と異なる場所にお住まいの場合は、通知カードが届かないことがあります。お住まいの市区町村に住民票の異動の届出をお願いします。

通知カード

個人番号 ○○○○……○○○
生年月日 ○年○月△日
性別 女
氏名 番号花子
住所 △県○市○町1-1-1

*東日本大震災による避難、DV・ストーカー・児童虐待、長期間にわたる医療機関・施設への入院・入所などのやむを得ない理由で、住所地でないところ（居所）に居住している方の送付先の登録申請について

- ・居所の登録申請受付期間・・・平成27年8月24日から平成27年9月25日（必着）まで
- ・申請書の提出先・・・住民登録されている市区町村役場
- ・提出方法・・・持参または郵送してください。
- ・申請単位・・・個人ごと（※同一世帯の方全員まとめた申請はできません。）
- ・申請書等の提出書類・・・「通知カードの送付先に係る居住情報登録申請書」

1人につき1枚を記入していただき、下記の書類を提出又は提示していただく必要があります。申請書は、国見町ホームページでダウンロードしていただくか、住民生活課戸籍係窓口でお渡しします。

ア 本人確認書類 ※写真付きのA書類は1点で確認、B書類は必ず2点の書類で確認します。

A 運転免許証、旅券、身体障害者手帳、養育手帳、在留カードなどのいずれか1点。

B 官公庁から発行された、保険証など2点。

イ 居所に居住することを証明する書類

ウ 代理人の代理権を証明する書類の写し（代理人が申請する場合）

エ 代理人の本人確認書類（代理人が申請する場合）

*マイナンバーについて、より詳しく知りたい方へ



マイナちゃん

マイナンバーコールセンター

☎ 0570-20-0178（日本語窓口）
☎ 0570-20-0291（外国語窓口）

営業時間 平日 午前9時30分から午後5時30分
（土日祝日・年末年始を除く）



町政報告をする太田町長

町長と対話の日



懇談会の様子

「くにみの日プレイイベント町長と対話の日」事業が8月23日、観月台文化センターで行われました。昨年に引き続き、2回目の開催となり、今年も多くの方に参加いただきました。

事業は3部構成で行われ、第1部では太田久雄町長から町政についての説明、第2部では参加者の質問に太田町長が直接回答する質疑応答、第3部ではティーパーティ形式の懇談会が行われました。

第3部の懇談会では、リラックスした雰囲気の中で、太田町長と各団体の参加者は意見交換などを行いました。

町と国見町赤十字奉仕団は8月11日、国見小学校で、防災教育の一環としてキッズ防災教室を開きました。

国見小学校の児童約90名が参加し、1、2年生は町赤十字奉仕団のみなさんと炊き出し訓練、3年生から6年生は、日赤福島県支部の指導員から、水の事故の防ぎ方やAED（自動体外式除細動器）の使い方を学びました。

水の事故の防ぎ方では、プールで指導員から「あおむけ浮き」の方法を学びました。また、服を着たまま水の中に落ちた時の対処法として、実際に不織布のつなぎを着て、あおむけ浮きの練習をしました。

児童たちは、夏休みに貴重な体験ができました。

キッズ防災教室



炊き出しの
おにぎり作り

着衣での
あおむけ浮き

「新成人」を迎えるあなたへ 平成28年成人式代表者 大募集!!

一生に一度の成人式を思い出深いものにしていきましょう。

代表者には、成人式の運営に関する意見をいただくほか役割等をお願いします。ぜひ、ご応募ください（9月24日締切）。

代表者会議は10月中旬に開催予定です。

◆申込み・問い合わせ 生涯学習課 ☎ 585-2676

平成28年成人式

式典：平成28年1月10日(日)

午後1時30分（受付：午後0時30分から）

会場：観月台文化センター ホール

詳しくは、広報10月号でお知らせいたします。

なりすまし詐欺の未然防止 に向けて!!

今年も全国的になりすまし詐欺の被害が増加しています。7月には、桑折町で高齢女性宅に息子を名乗る男から、200万円の振込を要求する不審電話がありました。

このような事態を受けて、国見町、桑折町、福島北警察署桑折分庁舎及び桑折地区防犯協会連合会などの防犯関係団体合同で、なりすまし詐欺未然防止のシールとチラシを作成して、両町の医療機関や金融機関の窓口で高齢者に配布し、なりすまし詐欺の撲滅を目指します。

もし、身内を名乗る者から金銭を要求する不審な電話がかかってきた場合は、1人で行動せず、家族や警察などに相談しましょう。

◆問い合わせ 住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116



まちのサークル VOL.48

くにみマジック愛好会

プロフィール

- 代表者 武田 欣也
- 活動日 毎月第3木曜日
午後7時から9時まで
- 主な活動場所 観月台文化センター
- 会員数 25人
- 連絡先 ☎ 585-3998 庶務 新村国夫

目の前の物が突然消えたり、別の物に変わったりしたら、みなさん驚きませんか。平成25年に公民館でマジック教室が行われ、教室終了時に受講した生徒たちで「くにみマジック愛好会」を結成しました。毎月第3木曜日の午後7時から観月台文化センターで渡邊勝則先生の指導の下、活動しています。毎月の活動日が待ち遠しく、先生の巧妙なマジックに魅了され、あっという間に時間が過ぎてしまいます。

マジックは自分でも楽しむことができ、さらに人を喜ばせることができます。高齢者になり、趣味が無いと言わずに、ぜひ頭と手先を使って一緒に活動してみましよう。年齢を忘れて夢中になりますよ。認知症予防にも、生きがいづくりにも最適です。毎月の活動以外にも、研修旅行や親睦会を開催し、仲間づくりにも力を入れていきます。ぜひ、あなたも参加して、新たなことに挑戦してみませんか。

マジックにはタネがあります。タネをいかに明かさず、演技ができるかがマジックの魅力です。どんなに親しい友人にも、家族にもタネは絶対に教えてはいけません。わからないから、より魅力的になります。マジックは自分でも楽しむことができ、さらに人を喜ばせることができます。高齢者になり、趣味が無いと言わずに、ぜひ頭と手先を使って一緒に活動してみましよう。年齢を忘れて夢中になりますよ。認知症予防にも、生きがいづくりにも最適です。毎月の活動以外にも、研修旅行や親睦会を開催し、仲間づくりにも力を入れていきます。ぜひ、あなたも参加して、新たなことに挑戦してみませんか。



心の健康相談室の開設について

平成27年10月から11月の土曜日に専門の相談員と町の保健師による心の健康相談室を開設します。

「仕事で平日は相談に行けない」「学校では言えない悩みがある」「最近、仕事の事ばかり考えて眠れない……」このような悩みがある方は、是非一度相談してみませんか？

専門的な訓練を受けた相談員や保健師が面談を行い、継続的な支援、受診のお手伝いなど一人一人の状況に合わせて対応させていただきます。

あなたの悩みを解決するお手伝いをさせていただきます。

- 日時 10月10日(土) 午前9時から正午まで
- 10月31日(土) 午前9時から正午まで
- 11月7日(土) 午前9時から正午まで
- 11月14日(土) 午前9時から正午まで

- 場所 観月台文化センター
- 面談者 専門の相談員又は町の保健師
- 申し込み方法 電話または窓口でお申込みください。(※完全予約制)

- 申し込み期間 9月9日(火)から11月6日(金)まで
- 申し込み・問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

※個人情報は遵守しますので、お気軽に安心してご相談ください。

下水道に油やゴミを流さないで下さい。

現在、町の下水道管には水質規定の数値を超える油成分が流れ込んでいます。さらにタオルや紙おむつなどの様々なゴミも流れ込んでいます。

油が下水道に流れると油膜ができて空気を遮断するのでバクテリアが死んでしまい、処理場の機能が働かなくなります。そればかりか、下水道管の中で油とその他の汚物が結合して固まり、下水道管が詰まって汚水が流れなくなり、最終的には道路に溢れ出してしまいます。

一般家庭では、食用油は新聞で吸い取るか、油を固める製品等を使用してゴミとして処理してください。

飲食店、食料品店においては、グリース阻集器を設置することが義務づけられておりますが、清掃をしないと油脂分や污泥がたまり悪臭、配管詰

まりの原因となりますので定期的に清掃を行ってください。

もし、下水道管を詰ませた場合、原因者に復旧に要した費用を負担してもらうことにもなりますので十分注意してください。

また、タオルや紙おむつなどのゴミが流入するとポンプ設備等の故障や下水道管の詰まりの原因となり、その修繕に多額の費用を要しています。下水道はみんなの公共施設です。利用者一人一人が、ルールを守り、正しく使用してください。



油が詰まったマンホール内部

- 問い合わせ 上下水道課 下水道係 ☎ 585-2984

農業委員会の動き

8月20日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- 農地所有権移転 1件
- 農地転用 1件
- 農用地利用集積計画の決定
- 国見農業振興地域整備計画の変更案について
- 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の変更について
- 農地利用集積円滑化事業規程の変更承認について

9月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- 日時 9月17日(土) 午後1時30分から
- 場所 国見町役場 大会議室

- 問い合わせ 農業委員会事務局 ☎ 585-2890

県北中学校 (1年生)

いさなみオオたち



一條 璃音



阿部 将尚



黒田 雄大



八島 空斗

半端米の検査について

1袋（30.5kg）に満たない半端米については、ベルトコンベヤー式検査機器では測定することができませんので、別途自家消費用農産物等検査機器にて、次のとおり実施します。

- ① 玄米を約1.1kgごとにビニール袋に入れ、観月台文化センター地下1階検査受付所（受付は平日の午前8時30分から午前11時30分及び午後1時から午後4時30分まで）へお持ちください。
- ② 測定の結果、基準値以下であれば、後日、検査した玄米と「検査済ラベル」をお渡しします。



住宅除染後継続モニタリングの実施について

町では、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能漏れによる災害からの復興にあたっては除染を対策の軸として、町内全域の住宅除染を実施しています。しかし、地形や建造物の形状により汚染が進行していた箇所などは、除染後に再度汚染される可能性があることから、一定期間継続的なモニタリングを行い、町民の安全・安心を確保するため、住宅除染後継続モニタリングを実施いたします。

〔選定基準〕

- ・各町内会1戸を対象に、住宅除染で実施したモニタリング地点を測定します。
- ・平成27年度町内会長の住宅を対象とします。

〔測定方法〕

- ・測定地点は、1戸あたり5地点程度を目安とし、住宅除染を実施した空間線量率のデータを参考に測定します。
- ・地表面から1cm、50cm、1mを測定します。

〔実施期間〕

- ・平成27年度から年1回実施し、測定結果を踏まえて判断することとしますが、最長5年間とします。



住宅除染の進捗状況

住宅除染の実施状況をお知らせします。（8月26日現在）

方部	平成26年度計画分			平成25年度 実施分	平成25年度 から26年度 除染完了合計
	事前 モニタリング	除染着手	除染完了		
藤田方部	759件	759件	759件	360件	1,119件
小坂方部	316件	316件	315件	310件	625件
森江野方部	296件	296件	296件	190件	486件
大木戸方部	290件	290件	290件	60件	350件
大枝方部	68件	68件	68件	129件	197件
合計	1,729件	1,729件	1,728件	1,049件	2,777件

方部	平成27年度計画分			平成25年度 から27年度 除染完了合計
	事前 モニタリング	除染着手	除染完了	
藤田方部	313件	253件	203件	2,980件

米の安全安心確保へ

全量全袋検査を実施します

福島県産米の信頼回復と、安全・安心の確保を図るため、米の全量全袋検査を実施します。米農家みなさまのご協力をお願いします。

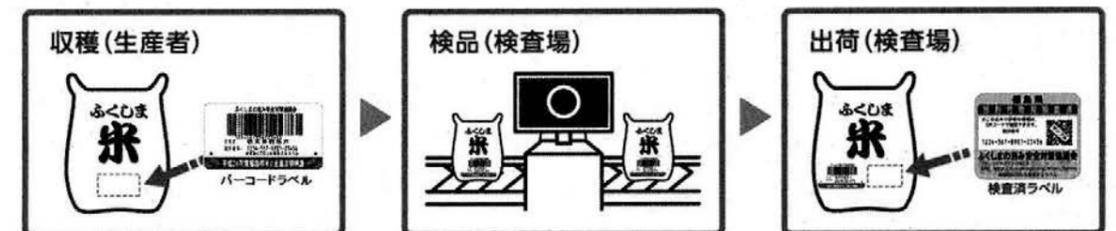
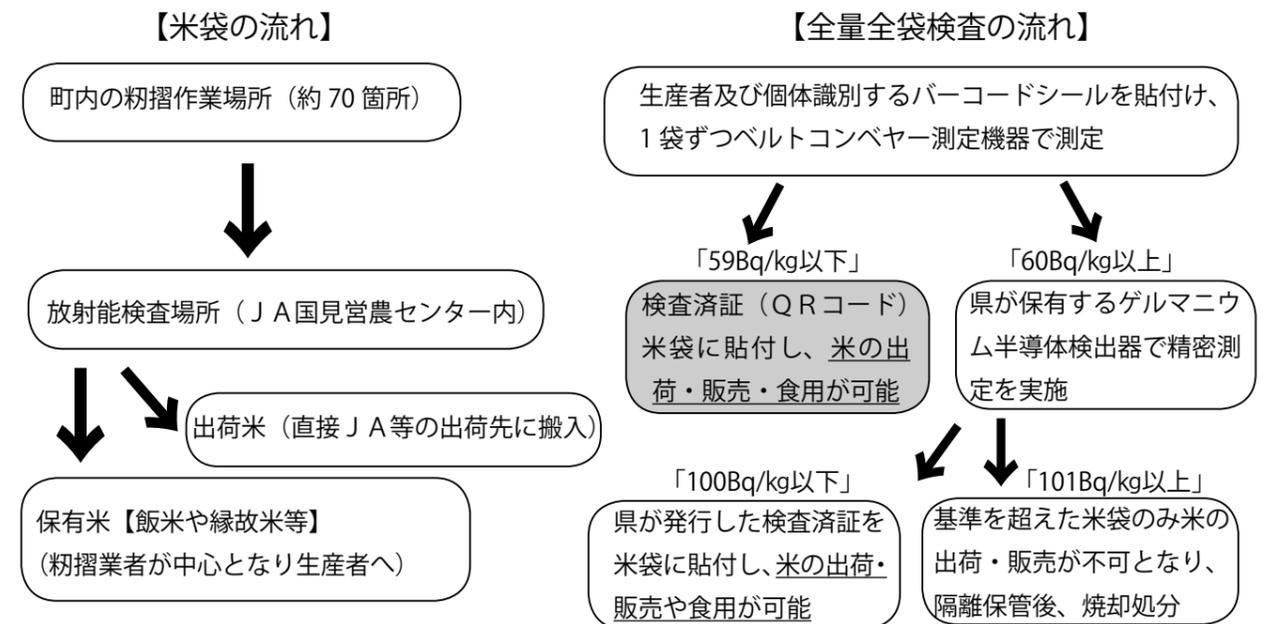
昨年同様、JA伊達みらい国見営農センター敷地内倉庫にベルトコンベヤー式放射性セシウム濃度検査機器を設置し、9月中旬より検査を開始します。

検査対象は約6万袋と見込んでおり、対象となる米は、出荷販売する米だけではなく、飯米や屑米、加工用米等（種用米を除く）すべての玄米が対象になります。



全量全袋検査における米袋の流れ

米の移動を少なく検査を円滑に行うため、籾摺（もみすり）の後、ただちに検査することとなります。





盆踊り & 夏祭り

- ①② 7月18日 森江野夏祭り
- ③④ 8月14日 貝田盆おどり
- ⑤⑥ 8月14日 塚野目豊年盆踊り大会
- ⑦⑧ 8月14日 社元若連盆踊り
- ⑨⑩ 8月15日 徳江北部振興会豊年盆踊り
- ⑪⑫ 8月15日 小坂地区盆踊り
- ⑬⑭ 8月16日 本町若連盆踊り大会
- ⑮⑯ 8月21日 大岩マシナリー納涼祭

8月8日
国見まるごと
再発見





おいしい桃を食べて元気に

国見町のモモをプレゼント 上野台・大木戸仮設住宅

国見町と国見町社会福祉協議会は8月12日、上野台仮設住宅談話室で、飯館村から国見町の仮設住宅に避難している方へ、町の特産品であるモモを贈呈しました。

太田久雄町長からは「国見町のおいしいモモを食べて元気に過ごしてください」とあいさつがあり、代表者へ太田町長とピーチレディからモモが手渡されました。



藤田社長から記念品を受け取る太田町長

庁舎落成記念品 株式会社 大岩マシナリー

株式会社大岩マシナリーは8月21日、役場庁舎落成を記念して記念品を贈り、国見町役場で贈呈式が行われました。

贈呈式では、藤田健太郎代表取締役社長から太田久雄町長へインフォメーションボードが手渡されました。太田町長は「有効に活用させていただきます。ありがとうございました」と御礼を述べました。



各大会に出場されるみなさん

激励金・国見町青少年育成町民会議奨励金 交付式を開催

激励金交付式が8月21日、観月台文化センターで行われました。

【第34回伊達地方スポーツ大会出場】ソフトボール他5種目【第65回日光剣道大会出場】朝内尚光【第20回レディースソフトボール大会出場】蓬田起代子、遠藤まき【第41回福島県総合体育大会出場】野村成美（中2）、佐々木舞衣（中2）



お祝いされる佐久間マサイさん

100歳をみんなでお祝い 佐久間マサイさん

満100歳を迎えた佐久間マサイさん（上野）への県知事賀寿記念品贈呈と町敬老祝金贈呈が8月23日、佐久間さんの自宅で行われました。

下重修県北保健福祉事務所健康福祉部長が知事賀寿と記念品を手渡し、太田久雄町長が祝金、東海林一樹町議会議長が花束を贈り、100歳を祝いました。



除草作業を行う地区のみなさん

地区のみなさんによる 旧大木戸小の除草活動

町青少年育成町民会議大木戸地区推進協議会（浅野富男会長）は8月23日、平成24年に閉校となり、校舎活用にむけた準備が進められている旧大木戸小学校で、地区住民約40名と除草作業を行いました。合わせて旧校舎を公開し、予定されている改修工事について町職員が概略を説明し、かつての学び舎を思い・考える1日となりました。



真剣に受講するみなさん

国見町管工事組合 救命講習会を実施

国見町管工事組合は7月25日、商工会事務所会議室で救命講習会を行いました。

伊達地方消防組合中央消防署西分署の2名の署員を講師に、管工事組合の15名が参加し、AED（自動体外式除細動器）の使い方や心肺蘇生法について学びました。



ピーチレディ＆ボーイのみなさんを激励する太田町長

おいしい桃をPR ピーチレディ＆ボーイ来庁

国見サービスエリアのピーチレディ＆ボーイの4人が7月30日、国見町役場を訪れ、活動のあいさつをしました。

ピーチレディ＆ボーイのみなさんは、8月1日から31日まで国見サービスエリア上り線で桃のPR活動を行いました。8月3日には、太田久雄町長が国見サービスエリアを訪問し、みなさんの活動を激励しました。



講座の様子

自殺対策事業「心の健康講座」 ～うつ病を正しく知って向き合おう～

心の健康講座が8月1日、観月台文化センターで行われ、働き盛りの世代を中心に20名が参加しました。

福島県立医科大学より畠山毅医師を招き「うつ病と自殺の関係」について専門的な視点から分かりやすく講話をいただきました。参加者から多くの質問が出され、心の健康に対する関心の高さを伺える講座となりました。



2連覇を達成した商工会青年部のみなさん

球技大会で2連覇 国見町商工会青年部

国見町商工会青年部は8月3日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長へ球技大会での優勝報告をしました。

商工会親善球技大会県北地区大会が7月17日に観月台文化センター体育館で開催され、雨天のため今年はバレーボール競技を行いました。昨年のソフトボール競技での優勝に続き、2連覇達成の快挙となりました。



選果作業を見学

フランスの学生と福島高校の学生が 放射能対策についてワークショップ

福島高校は8月6日、国見町で放射能対策に関するワークショップを行いました。

ワークショップには福島高校の生徒13人とフランスの高校生8人が参加しました。町の職員から放射能対策の取り組みについて説明を受けた後、JA伊達みらいくみ選果場やモモ畑を見学し、聞き取り調査を行いました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

9月24日(木)から30日(水)は結核予防週間です。

『結核～知って予防。早めの受診。』 (結核予防週間標語)

国内の結核の現状は、年間約2万人の新規患者が発生し、約2千人が亡くなっており、引き続き十分な注意が必要です。

結核は、人から人にうつる感染症です。自分が結核だと気づかず周りの人々にうつしてしまうことがあります。結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

結核はどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。

結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にたどって飛び、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。また、人にうつさないためには、せきが出る時はマスクをつけましょう。

結核は、6か月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。しかし、治療の途中で服薬をやめてしまえば治りません。それどころか菌に抵抗力をつけ、薬がまったく効かない多剤耐性菌になることもあります。

結核の予防は？

- 長引く咳、タンが出る、長引く体のだるさ、長引く微熱、胸の痛み、体重減少がみられたら、すぐに病院を受診しましょう。
- 65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
- 生後1歳までにBCG接種を受けましょう。(BCGは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です)

9月は食生活改善普及運動と健康増進普及月間です

毎日プラス一皿の野菜で健康生活

食生活改善普及運動・健康増進普及月間 統一スローガン

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ

～健康寿命をのばそう～

皆さんは、野菜を1日どのくらい食べていますか？

大人が1日に必要な野菜の摂取量は350gとされており、これは日本人の平均摂取量(約280g)にもう一皿加えた量に相当します。野菜一皿(70g)は、トマトなら1/2個、ほうれん草なら1/3束くらいの量です。お浸しやサラダをもう一品加えたり、みそ汁を具たくさんにするなど、もう一皿野菜料理を増やしてみましょう。

旬の野菜を美味しく食べて、野菜の健康パワーでいきいきと元気に過ごしましょう。

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	11月4日(木)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成27年7月生まれ) ・9か月児(平成27年1月生まれ)	11月26日(木)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

3歳6か月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成24年3月21日から 平成24年5月31日生まれの幼児	11月19日(木)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを行います。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

インフォメーション

不妊に関する相談・治療費助成事業のお知らせ

福島県では、不妊に悩む方が気軽に相談できる窓口を開設しており、検査や治療、身体や心の悩みなどの相談が出来ます。

また、治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、各種助成事業を実施しています。詳細については、下記にお問い合わせください。

◆問い合わせ 県北保健福祉事務所 児童家庭支援チーム ☎534-4155

「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

◆日程 9月17日(木)、10月29日(木) 午後1時30分から午後3時30分

◆場所 県北保健福祉事務所

◆申込み方法 予約制ですの前日までに電話でお申し込みください。

◆申込み・問い合わせ 県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム ☎534-4300



お知らせ

公立藤田総合病院 第43回元氣セミナー

公立藤田総合病院では、地域のみなさんに向けて「元氣セミナー」を開催します。申込み不要・無料のセミナーですので、お気軽にお越しください。

▼日時 9月17日(困)午後4時から

▼会場 公立藤田総合病院 受付前ホール・シャングリ

▼演題 悩んでませんか？ 退院のお手伝いをします！

▼講師 地域医療連携課 児島米子 退院調整看護師長、齋藤敏行 医療相談員

問 公立藤田総合病院健康管理センター
☎ 585・2121

有者が維持管理を行うことが原則となっています。宅地内で漏水の疑いがある場合、また水道使用量が前回と比較して大幅に増加している場合は、漏水の確認及び修理を行ってください。

▼確認及び修理の方法 ①水道を使用しない状態で、メーターが回っているかどうかを確認して下さい。水道メーターの指針の下に、パイロット(シルバー色の丸いもの)があります。すべての蛇口を閉めた状態でそれが動いていれば漏水と思われる。②漏水の場合、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼して下さい。修理代は自己負担となります。

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施していますが、引き続き貴重な水を無駄にしないためには町民の皆様のご協力が不可欠です。もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見されましたら、上下水道課へご連絡くださるようお願いいたします。



パイロット

▼水道使用料の軽減について 漏水の状況によっては、修繕完了後、水道使用料が軽減となる場合があります。

赤ちゃんが欲しくても、なかなかできないと悩んでいませんか？妊娠や不妊治療に関する正しい知識を身につけましょう。

▼日時 10月31日(困)午後1時30分から午後4時まで

▼会場 県北保健福祉事務所

▼対象者 不妊治療を受けている方、不妊治療を考えている方

▼内容 福島県立医科大学 医師・看護師による個別相談会。おしゃべり会の開催。参加には申込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

問 県北保健福祉事務所 児童家庭支援チーム
☎ 534・4155

「障がい者相談」

開催日 10月20日(困)

時間 午前10時から午後4時

場所 役場庁舎 中会議室【北側】

相談員 NPO法人「ひびきの会」

「心配ごと相談」

開催日 10月8日(困)、21日(困)(行政相談)

時間 午前9時から正午

場所 観月台文化センター第2和室
21日は役場庁舎多目的ルーム

相談員 民生児童委員

10月の 相談会

※秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。
◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

国民年金保険料「10 年の後納制度」は9 月30日まで

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。後納制度を利用する場合、申込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」(☎0570・011・050)またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

問 東北福島年金事務所
☎ 535・0141

全国都市交通特性調 査について

全国の都市交通の経年変化を把握するため、国土交通省では国見町をはじめとする全国70市60町村と協力して人の動きに関する交通実態調査を10月に実施します。町内から無作為に抽出した約250世帯のご家庭に調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

問 全国都市交通特性調査東北地区実施本部
☎ 0120・710・033

貝田宿・村まつり

貝田地区で貝田宿・村まつりを開催します。カラオケ大会やもちつき大会、かぼちゃ品評会、恒例のいも煮会も行われます。ぜひ、ご参加ください。

▼日時 10月11日(困)午前11時から

▼場所 貝田地区水雲神社境内

問 貝田宿・村まつり実行委員会 阿部
☎ 585・2944

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課 ☎ 585-2111 (代表) までご連絡ください。

戸籍の窓口からのお知らせ 毎週木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を 午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》 9月10日、17日、24日
10月1日、8日、15日、22日、29日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。

問 住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

戸籍の窓口

7月21日～8月20日受付分

●結婚おめでとう●

佐藤 文弥さん (上野)
粟津奈穂実さん

●誕生おめでとう●

実沢 果林ちゃん (第8)
拓哉さん 千香子さん

●おくやみ申し上げます●

鈴木 キチさん 93 (宮町南)
佐久間唯重さん 94 (第1)
佐久間昭雄さん 84 (第2)
近野 富多さん 83 (第3)
佐藤 愛美さん 16 (貝田)
熊坂 捷さん 76 (内谷西)
八巻 榮夫さん 83 (徳江北)
浦 健一さん 51 (山崎宮館)
高橋 スミさん 79 (板橋)
赤間 良昭さん 72 (大木戸)
大泉 光男さん 87 (貝田)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成27年7月31日現在)

人口 9,677人 (△16)
男 4,651人 (△10)
女 5,026人 (△6)
世帯 3,400世帯 (+5)

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

自然体験キャンプ 少年仲間づくり教室



カヌーに挑戦する教室生

7月27日から2泊3日にわたり、福島県会津自然の家(会津坂下町)で教室生37人が参加し、キャンプを行いました。

自然の家ではバンガローでの宿泊をはじめ、フィールド・アスレチックやカヌー、火起こし体験など、普段はなかなか経験できない体験活動を通じ、自然を体感しました。

また、飯ごう炊飯やパーベキューなど屋外での食事

行事のお知らせ

- 9月 12日 ㊥ 少年仲間づくり教室
子ども和楽器体験教室②
子ども太々神楽教室②
みみずく おはなし会
- 14日 ㊥ 子ども移動図書館 (3年生)
- 15日 ㊥ 男の料理教室①
- 16日 ㊥ くにみ女性教室
- 17日 ㊥ 子ども移動図書館 (2年生)
ブックスタート
- 19日 ㊥ 子ども太々神楽教室③
市町村対抗軟式野球大会
(国見町チーム対戦)
- 25日 ㊥ 成人学級
(研修旅行「二本松・本宮方面」)
子ども移動図書館 (1年生)
- 26日 ㊥ 国見っ子わんぱく広場
子ども和楽器体験教室③
子ども太々神楽教室④
- 29日 ㊥ 阿津賀志学級
登山教室①
- 30日 ㊥ くにみ女性教室
(移動教室「福島方面」)
- 10月 2日 ㊥ 子ども移動図書館 (3年生)
- 3日 ㊥ 少年仲間づくり教室
- 4日 ㊥ 国見町文化祭(芸能発表)
- 5日 ㊥ 休館日
- 6日 ㊥ 子ども移動図書館 (2年生)
- 7日 ㊥ くにみ女性教室
- 8日 ㊥ 子ども移動図書館 (1年生)
- 10日 ㊥ 国見っ子わんぱく広場
みみずく おはなし会

賢治ワールドへタイムスリップ 「宮沢賢治を読む」

6月13日から3回にわたり、古典鑑賞会(高橋幸子会長 協力のもと町民講座・県民カレッジ連携講座「宮沢賢治を読む」を開催しました。

と音楽、ユーモアあふれるお話に、受講者は高野ワールドへと引き込まれ、心温まる時間を過ごしました。



わかりやすい解説をいただいた高野先生

子どもたちは、自然の中で生活を共にし、困難な課題に対しても、みんな協力する大切さを学びました。たくましく、ひとまわり大きくなり、夏休みの楽しい思い出を作りました。

高野保夫先生(福島大学名誉教授)を講師に、町内外から42人が参加し、「蜘蛛となめくじと狸」など作品を読みながら、賢治が生きた時代背景をもとに賢治ワールドについて解説をいただきました。豊富な資料

あつという間に上達♪

8月9日から12日にかけて、伊達市の福島スイミングスクールほばらで「夏休みだよ!短期スイミングスクール」が行われました。6歳から9歳までの参加者28人はインストラクターの指導で、みるみる泳ぎを上達させていきました。



スポーツの秋 あなたの体力年齢をチェック! スポーツテスト 参加者募集

◆日時 10月25日(日)午前9時30分から午前11時30分
 ◆会場 観月台文化センター1体育館
 ◆募集 町内在住または在勤の20歳から79歳の方30名程度
 ◆申込み 10月14日(日)まで
 詳しくは生涯学習課文化スポーツ係までお問い合わせください。

観月台文化センター 臨時休館日、使用 規制のお知らせ

観月台文化センターでは、床工事のため臨時休館及び使用規制をさせていただきます。

大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

臨時休館日
 ◆期間 9月21日(日)から23日(3日間)
 ◆対象 観月台文化センター全館(体育館は使用可)

使用規制
 ◆期間 9月24日(日)から28日(5日間)
 ◆規制場所 文化センター1F(大研修室、多目的スペース、第一和室、第二和室、茶室、図書室)

いよいよ観月台文化センター・ホールがオープン!!

震災以降、4年以上にわたって使用出来なかった観月台文化センター・ホールが12月13日(日)から、いよいよリニューアルオープンします。

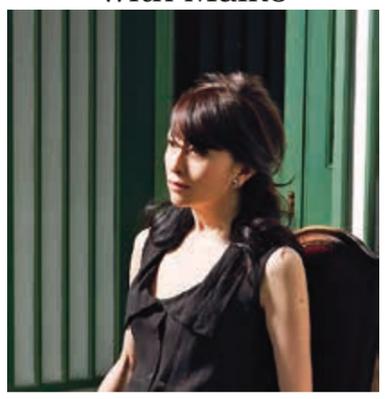
再オープンを記念し「こけら落とし」として、リニューアル記念3事業を行います。

第1弾
 復興・絆
 和太鼓フェスティバル



日時 12月13日(日)
 開場 午後1時30分
 開演 午後2時
 入場料 無料(要整理券・10月19日(日)配布開始)

第2弾
 木住野佳子
 with Maiko



日時 12月19日(日)
 開場 午後5時30分
 開演 午後6時
 入場料 無料(要整理券・10月26日(日)配布開始)

第3弾
 川嶋あい
 コンサートツアー 2015
 「This is 'FOUR' you」 in Fukushima



日時 12月26日(日)
 開場 午後5時
 開演 午後5時30分
 入場料 5,000円(当日5,500円)
 (一般発売10月19日(日)から)



9月くにもみ カレンダー



日	月	火 8	水 9	木 10	金 11	土 12
		・広報くにもみ 9月号発行日	・いきいきサロン 第3 (午後1時半~)	・心配ごと相談 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 耕谷(午前10時~) 藤田(午後1時半~)	・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~)	・長寿・健康づくり 講演会 ・少年仲間づくり 教室
13	14	15	16	17	18	19
	・いきいきサロン 泉田下(午前10時~) 山崎(午後1時半~)	・障がい者相談 ・いきいきサロン 徳北(午後1時半~)	・粗大ごみ収集日 ・くにもみ女性教室 ・いきいきサロン 第1 (午後1時半~)	・乳幼児健診 3・9か月 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 第2 (午後1時半~)	・いきいきサロン 大木戸(午後1時半~)	・敬老会 ・市町村対抗軟式 野球大会
20	21	22	23	24	25	26
・第20回義経まつり ・献血	敬老の日		秋分の日	・心配ごと相談 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 大枝(午前10時~) 泉田中(午後1時半~)	・成人学級研修旅行 ・いきいきサロン 源宗山(午前10時~) 光明寺(午後1時半~)	・国見っ子わんぱく 広場
27	28	29	30	10/1	10/2	10/3
	・いきいきサロン 板橋(午前10時~) 高城(午後1時半~)	・乳幼児健診 1歳6か月 ・阿津賀志学級 ・いきいきサロン 石母田(午後1時半~)	・税金等納期限 固定資産税 国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 介護保険料 ・くにもみ女性教室 ・いきいきサロン 貝田(午後1時半~)	・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 塚野日(午後1時半~)	・いきいきサロン 第4 (午後1時半~)	・少年仲間づくり 教室
10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10
・国見町文化祭 (芸能発表)	・観月台文化センター 休館日 ・いきいきサロン 山崎(午前11時~) 川内(午後1時半~)	・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半~)	・粗大ごみ収集日 ・くにもみ女性教室 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半~)	・心配ごと相談 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~)	・広報くにもみ 10月号発行日 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~)	・国見っ子わんぱく 広場



● 毎週金曜日 10:00~10:55 ON AIR! ●

放送日	放送内容
9/11	【虹☆クリ in 国見】

放送日	放送内容
9/18	【義経まつり特集 パート1】
9/25	【義経まつり特集 パート2】
10/2	【国見が進出!!】

あともがき

8月は「まるごと再発見」や地区盆踊りなど夏祭りがたくさん行われ、町内が賑わっていました。みなさん盆踊りが上手で、子どもも大人も世代を越えて一緒に踊を楽しんでいる様子は、まさに夏の風物詩。次世代にも残していきたい町の風景だと感じました。(Y.Y)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二-7 国見町役場
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/